

# 「学校選択制何のため」 「温かな中学校給食に」

## 教育フォーラムで議論白熱

「そもそも学校選択制は何のため」「中学校でも小学校のような温かく中身のあふれる給食を」。『小中学校の学校選択制』と『中学校給食の全員喫食』について区民の意見を聞くための「港区学校教育フォーラム」が三月、港区民センターで二回開催されました。このうち三月二十二日夜には数十人が参加。港区役所や大阪府教育委員会の説明に賛否両論が交わされ、白熱の議論となりました。

まず港区役所窓口サビは次のようなやり取りがありました(いずれも概要)。「学校選択制については「就学すべき市立小中学校について予め保護者の意見を聴取し、それを踏まえて就学先を指定する制度。導入とその方法は各区分で決める」、中学校給食については「弁当デリバリー方式の給食を平成二十四年度二学期から家庭弁当との選択制で、条件が整った学校から段階的に実施するが、翌年度からの全員喫食が家庭弁当との選択制が各区分で決める(いずれも概要)」と説明。

「選択制の意味とどこにこれを受けて意見が募られ、学校選択制について」

「選択制で特色ある学校を選びたい」という強い思いがある(市教委)。「財政難の折、なぜわざわざ経費をかけてまで制度を変えようとするのか。教育の質の向上なら今の制度のままでも出来るはず(女性)」「学校間競争で教員が意識を向上させ、切磋琢磨してほしい」というのも選択制の狙い。市財政は確かに厳しいが、その中で努力する(市教委)。

特色ある学校とは



学校選択制と中学校給食について賛否両論が交わされた「港区学校教育フォーラム」(写真上は説明者、下は会場) 3月22日夜、港区民センターで

「選択制には期待しているが、大差がなく横並びになるのなら意味がないのでは(女性)」「基本的な教育内容は保障された上で、クラブ活動などでの特色はありうるし、あった方がよい。横並びになるといいことではない(市教委)」「地域と学校の関係も」「選択制は地域の子どもの繋がりを壊す。それより一学級の人数を減らして教育の質を高めてほしい(女性)」「市長は保護者の選択権を重視しているが、今のような意見もある。こうした議論を踏まえていきたい(区長)」

この他、「中学校の選択制には賛成だが小学校は今のままで(文書)」「選択制は統廃合の布石では(女性)などの意見もありました。また「中学校給食」については、「民間業者によるデリバリー方式に異議もありません(文書)」と、学校給食法に基づき、栄養も味も充分考慮して作っていくことになる(市教委)などの意見もあふれました。



最後に田端区長が「熱心な議論が交わされ、厳しい意見もありました。子供は地域の宝。今日をスタートに、港区に相応しい学校の在り方を検討していきたい」と呼びかけました。

参加した六十代男性は「『選択』の名で公教育に競争原理を持ち込もうとする橋下市長の姿勢には懸念を覚えますが、活発な議論を呼びかける田端区長の姿勢は大いに評価したい」と話していました。

### 地域短信

賑わった「ふれあい福祉の広場」。「楽しみながらみんなで福祉を考えるきっかけ」と三月三日、港区民センターで「ふれあい福祉の広場」が開催された。六回目。実行委員会と港区社会福祉協議会が主催。歌や踊りや演奏などの舞台発表と写真はあゆみ作業所の創作ダンスに拍手が送られ、通所介護施設のバザー、工作やゲームのコーナーなどに人だかりができていた。参加した三十代男性は「本のバザールを目的に何度か来ていますが、障害者作業所の創作ダンスはいつも楽しく、元気をもらえます。来年も参加したい」。なお実行委員メンバーでもある港区障害者施設連絡会愛称「ポトネット」は、平成十五年の福祉イベントをきっかけに生まれた団体で、港区内にある小規模作業所(あゆみ作業所、グリーンズ、マーガレット工房、ふらっと、港ひかり福祉作業センター、ワークみなと、ゆうゆう美波途、手と手とハウス)の集まり。「障害を持つ人たちが、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように」と連携しながら活動している。

### みなとタイムスリップ

## 回塊つれづれ草

交通科学博物館 課長 細川 武志

四月になり、またもや一喜一憂する球春が到来しました。私は自他ともに認める虎キチです。プロ野球シーズンが始まると、生活のバターンは阪神タイガースが中心と言つても過言ではなく、その戦いぶりごとにも驚かされます。従って阪神が逆転負けなどした翌日は気分最悪で、職場では私に回ってくる書類の決裁などは様子見されている始末です。

私たちの子供時分には大勢の野球小僧がいました。私もその一人です。世の中はまだまだ貧しい時代。満足な野球道具は無かったのですが、いたるところに空き地はあり、野球をする場所には事欠くこと無く、近所の連中と三角ベースや豆野球など創意工夫した草野球自慢でした。

私には正式な野球経験はありません。しかし草野球では迷選手で息子にも野球を教えました。途中でサッカーに逃げられました。そこで今は幼い孫を野球小僧に仕立てようとボール遊びの相手をして楽しんでいます。幼き日の父とのキャッチボールが思い出されるプロ野球が今年も始まっています。(つづく)

### 三角ベースに豆野球…貧しくも創意工夫



父に連れられてよく観戦に行つた昭和30年代の難波・大阪球場。阪神タイガース戦も多かった。

父に連れられてよく観戦に行つた昭和30年代の難波・大阪球場。阪神タイガース戦も多かった。

**赤ちゃん遊んでいます!**  
みんなキラキラしています

基準保育 9~16時(8~18時可)

保育料 収入や家庭事情により決定(市から補助あり)

♪ヴァイオリンのおけいこしませんか♪  
♪ピアノおしえます(中学生以上)♪

ひとみ 人見ベビーセンター

大阪市 港区磯路2-10-1 電話はPM4:30~

6574-3423

**身近な法律相談お受けします**

借金や過払い請求を何とかしたい 相続・遺言の手続きはどうしたら?

生活トラブルを法的に解決したい 不動産の名義を変更したいけど...

役所への手続きを代行してほしい 会社設立・役員変更の手続きは?

※その他、成年後見申立て、帰化申請、離婚手続などのご相談も承ります(司法書士法第3条の範囲に限ります)

1人で悩まずお気軽に/秘密厳守/土日でも対応/女性司法書士も在籍

**牧田 権藤合同法律事務所**

南市岡 1-6-3 6586-6762  
ユタカビル2F  
URL makita-gondou.com

司法書士・行政書士 牧田亮 簡裁訴訟代理等認定番号 812083 司法書士 権藤礼子 簡裁訴訟代理等認定番号 812032

**次世代に戦争体験等を伝えよう!**

お話をききとり、冊子にしてお渡しします。

400字(原稿用紙1枚)で千円が標準料金です。

理不尽な制裁に自殺も考えた初年兵時代。敵兵処刑や毒ガス使用に疑問も感じなかった戦場の日々。人が人である戦争の恐ろしさを子や孫に残しておきたいと書きためた文章を整理・加筆して頂き、立派な冊子にすることが出来ました。感謝しています。(90代男性)

★文書全般の代筆も承ります★

港新聞・飯田編集事務所 6571-4636